

はじめに

藁谷郁美

この論文集は、2013年度に「卒業制作」として執筆したみなさんの最終論文をまとめたものです。研究会での共同研究活動と並行して、各自で進めてきた個人研究の成果が、この論文集にまとめられています。

今年度は2つの研究会それぞれで執筆された卒業論文を1冊にまとめました。研究会「メディア比較研究 ― 発信言語によるメディア比較考察 ―」では、様々なメディア媒体を対象に、発信される言語の違いによって視点やロジックが異なることを考察してきました。個人研究では、各自が自分の専門分野を持ち、そこで問題の所在を見つけ、仮説を立て、手法を確立して、研究を進めていきました。

もうひとつの研究会「ラーニング・デザイン プロジェクト(LDP) ― 学習環境の構築 ―」では、教室の中だけでなく、外でのインフォーマル・ラーニングをどのように設計すべきか、その構想から教材作成・運用・評価までを手がけることで、学習とは何か、その環境設計に重要な要素について考察してきました。

4年生のみなさんは、これまで長い時間をかけて自分の個人研究とするテーマに取り組んできたことと思います。「これが自分の研究だ」と言える分野を持つことができたのではないのでしょうか。そのためには、多くの仲間との協働学習や情報収集のためのフィールドワーク、インタビューなど、様々な手段を要する作業も経験したことでしょう。

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスで培ったこれらの研究活動は、みなさんがこれから遭遇するであろう多様な世界を捉えていくうえで、重要な視点・切り口になるはずです。SFCで培った、問題を自分で切り開く「力」を、これからも忘れずにいてください。

2014年3月24日